audio-technica

Digital SmartMixer
ATDM Series

さまざまなシーンに対応できる設備音響市場向けの
デジタルスマートミキサー

Close Up

Digital SmartMixer　ATDM Series
特長

1. 充実の入出力チャンネル

MIC/LINEに対応するバランス入力とアンバランスステレオ入力、バランス出力とアンバランス出力に加え、USBクラスコンプライアント対応のUSB2.0オーディオインターフェイス入出力を装備しました。
内部に8つのサブ入力*を有し、仮想チャンネルとしても有効活用出ます。

*ATDM-1012/ATDM-1012DAN

P.3

2. Audio-Technica LINK

コントロールパネル（ATCP）やオーディオテクニカ製品をリンク接続する専用ポートを装備し、スマートな接続・コントロールを実現します。ミキサーのカスケード接続においても同様です。（ATDMシリーズ同士で最大8台接続可能*）

*ATDM-0604とのカスケード接続は非対応

P.4

3. Dante

音声ケーブル1本につき1回線のアナログ音声ラインに加えて、イーサネットケーブル1本で双方向最大16入力22出力が可能なデジタルネットワークオーディオDante*も搭載し、拡張性の高い音声伝送を実現します。

*ATDM-1012DAN

P.15

4. App / Web Remote

音量レベル調整やミュートコントロール、FBS、AEC、ダイナミクスなど数多くの設定を一括制御できる専用アプリケーションSmart Mixer Managerにより、手間のかかる設定もスマートにこなすことができます。Appが入っていないPCでも設定ができる、ブラウザ対応のWeb Remoteも装備します。

P.12

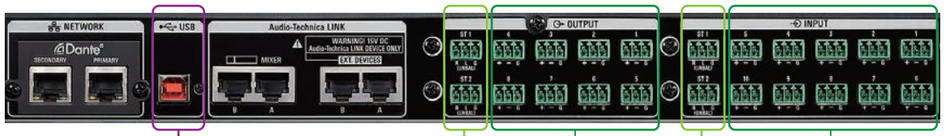
5. 多彩なオーディオコンフィグ

オープンマイクを自動的にコントロールするゲインシェアリングモードやゲートモードを実装。Web/ビデオ会議に有効なアコースティックエコーキャンセラー、ノイズキャンセラーがリモートワークを支援します。コンプレッサー、ディレイなどのダイナミクスも充実。

P.10

Features

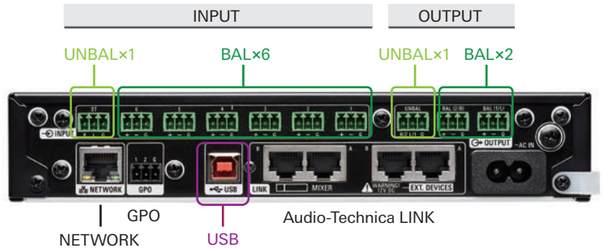
ATDM-1012 ／ATDM-1012DAN接続ポート



充実の入出力チャンネル

アナログ	INPUT	■MIC/LINEに対応するバランス 10ch ■アンバランス 2ステレオch	ユーロブロック端子によるアナログ入力のほか、ES954やES964を用いたバーチャルマイク入力、Dante対応モデルにおいてはDante入力からもアサインを選択できます。
	OUTPUT	■LINEバランス 8ch ■アンバランス 2ステレオch	BUS1～12から任意に選択可能なBUSアサイン方式であるため、リンクする各ミキサーへのさまざまなニーズに対応します。また、BUSアサイン以外にもDIRECT OUTPUTが選択できます。他にもオシレーターによる信号出力が可能です。
			AVスイッチャーやソリッドステートステレオレコーダー、ビデオ会議システムなどのステレオソースに対応します。
オーディオUSB		■INPUT 2ch、OUTPUT 2ch (24bit)	ドライバーインストールが不要なUSBクラスコンプライアント対応のUSB2.0に準拠しており、PC音源再生以外にWeb会議システムとの接続も可能です。
ネットワークオーディオ		■Dante 16IN 22OUT (Primary、Secondary)	DanteネットワークとIPコントロールをセパレートするスプリットや、Danteネットワークの二重化をおこなうリダンダント設定が可能です。
SUB INPUT		■8ch	内部に仮想chとして存在し、音声BUSを選択して再入力するほか、アナログINPUT、Dante入力のアサインも可能です。

ATDM-0604a接続ポート



充実の入出力チャンネル

アナログ	INPUT	■MIC/LINEに対応するバランス 6ch ■アンバランス 1ステレオch	ユーロブロック端子によるアナログ入力のほか、ES954やES964を用いたバーチャルマイク入力からもアサインを選択できます。
	OUTPUT	■LINEバランス 2ch ■アンバランス 1ステレオch	出力1と2、STから選択可能な出力アサイン方式であるため、スピーカーからの拡声しながら録音もしたいなどのさまざまなニーズに対応します。バランス出力とアンバランス出力はフリップ機能により切り替えもできます。
			AVスイッチャーやソリッドステートステレオレコーダー、ビデオ会議システムなどのステレオソースに対応します。
オーディオUSB		■INPUT 2ch、OUTPUT 2ch (24bit)	ドライバーインストールが不要なUSBクラスコンプライアント対応のUSB2.0に準拠しており、PC音源再生以外にWeb会議システムとの接続も可能です。
ネットワーク			WEBリモートやIPコントロールにより各種設定や調整が可能です。
GPO			ハンギングアレイマイクロホンES954のLED表示をコントロールできます。

Audio-Technica LINK

Audio-Technica LINKとは

機器間の音声バス信号の伝送に、独自フォーマット「Audio-Technica LINK」を採用。低レイテンシーの高速信号伝送により、安定した制御と非圧縮音声信号の伝達を実現し、さまざまなオーディオテクニカ製品とのリンク接続が可能です。また、イーサネット規格に準拠しており、汎用的なLANケーブル*を使用することで、高い施工性を実現します。さらに、デジタルスマートミキサー同士によるカスケード接続が可能で、異なるミキサー間の組み合わせにも対応。加えて、壁面に設置するコントロールパネルATCP-W01R/ATCP-W02Rや、ビームフォーミングアレイマイクロホンATND1061LKなどを接続することで、さまざまなシチュエーションに対応できます。

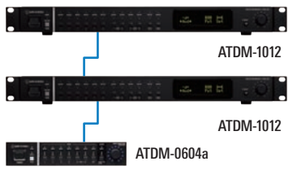
*CAT5e以上、導体サイズ24AWG以上、シールド付きを使用

ミキサー同士のリンク接続について

ミキサー同士をリンク接続する時の注意点

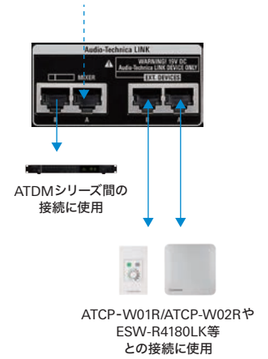
1. ATDM-1012DANを親機にする

2. ATDM-1012DANがない場合はATDM-1012を親機にする



Audio-Technica LINK組み合わせ表

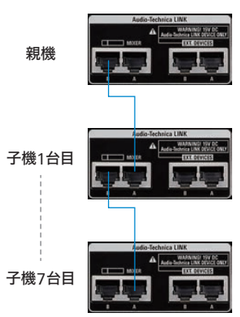
		Primary（親機）		
		ATDM-0604a	ATDM-1012	ATDM-1012DAN
Extension（子機）	ATDM-0604a	○	○	○
	ATDM-1012	×	○	○
	ATDM-1012DAN	×	×	○

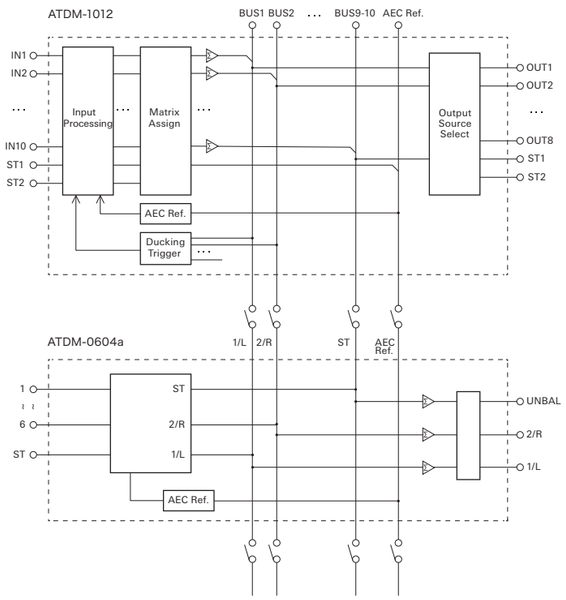


Audio-Technica LINKによる情報共有

デジタルスマートミキサーATDMシリーズは、単体でフルマトリックスミキサーとして動作します。さらに、カスケード接続*により、ミキサー同士でBUS音声および一部の制御情報を共有可能。8台をリンクした場合、ATDM-1012 / ATDM-1012DANは最大80ch、ATDM-0604aは最大48chのマイク入力に対応します。また、リンク状態にあるミキサーは、プリセットを同期して切り替える「プリセットリンク機能」を利用可能。加えて、オーディオBUS、AECリファレンス情報、スマートミックス、ダッカーBUSもミキサー間で共有されます。

*ATDM-0604とのカスケード接続は非対応

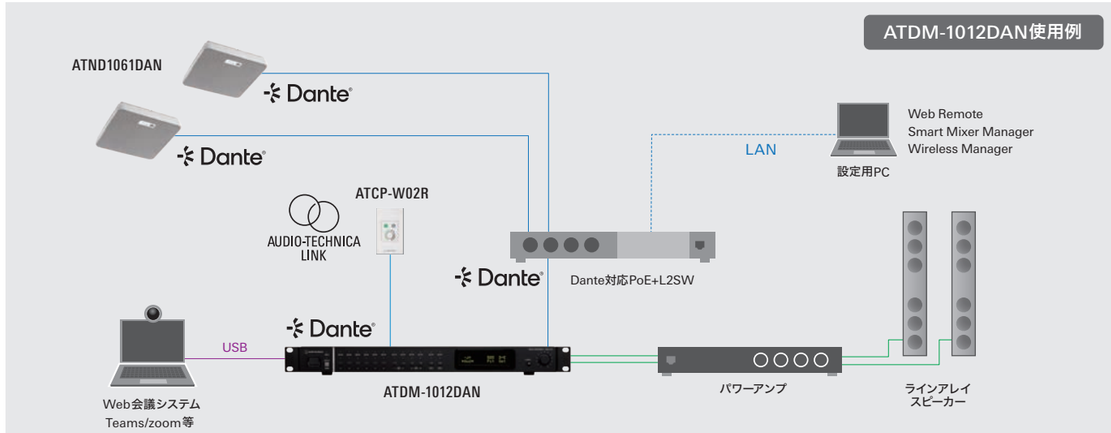




Web・Video会議

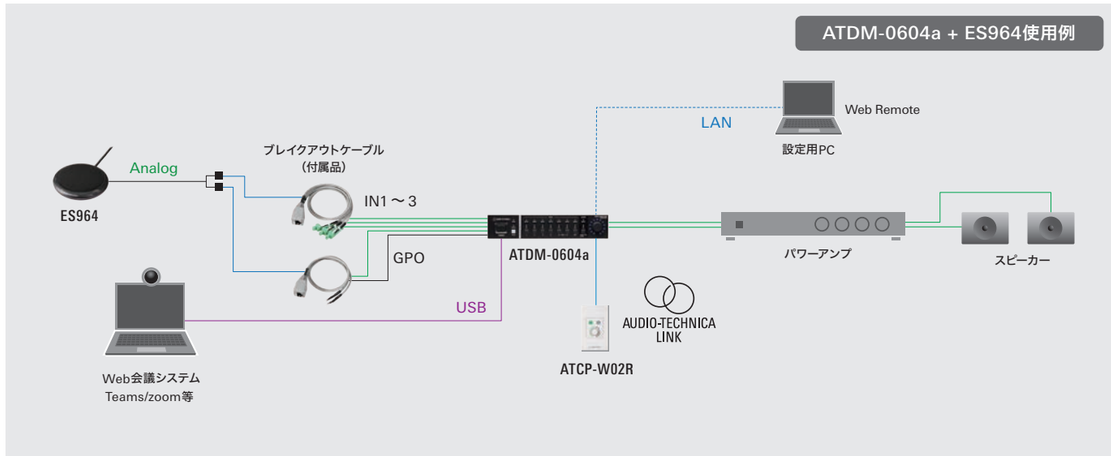
Web会議システム向けのシーリングアレイマイクロホン用Mixerとして

シーリングアレイマイクロホンを天井に常設することで、毎回のマイクセッティングや収納の手間を省けます。また、シーリングアレイマイクロホンは、ミキサーとLANケーブル1本でDante接続が可能。ノートPCをミキサーにUSB接続するだけで、Web会議に簡単に参加できます。ミキサーのAECやNC機能と、シーリングアレイマイクロホンのビームフォーミング技術により、明瞭で臨場感のある遠隔会議を実現します。



Web会議システム向けのバーチャルマイク用Mixerとして

バーチャルマイクを設置することで、ハドルルームや会議室において、迅速かつ高品質なWeb会議を実現します。ノートPCをミキサーにUSB接続するだけで、簡単にWeb会議に参加可能です。マイクはミキサーの設定で収音方向などを調整できるため、環境の変化にも柔軟に対応できます。さらに、手元でマイクのミュート操作が可能で、視認性の高いLED表示により、安定したWeb会議をサポートします。



オーディオUSBポートを標準装備

ドライバーインストールが不要の、USBクラスコンプライアント対応USB2.0のオーディオインターフェイス入出力を標準装備。Windows PCへUSBケーブルを接続するだけでデバイス認証が完了し、Web会議を開始することができます。

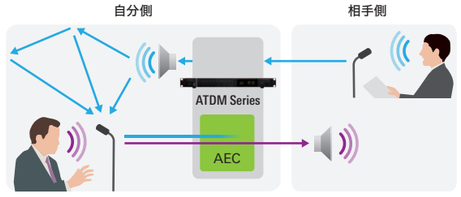
＊USB入力とST入力は選択式となります。
＊USBを選択している場合はST入力は使用できません。逆も同様です。

アコースティックエコーキャンセラー ／ ノイズキャンセラー

アコースティックエコーキャンセラー（AEC）

Web会議やビデオ会議などを行う際に発生するエコー成分を除去。クリアな音声により、会議をストレスなくサポートします。各chに、当社独自開発のアルゴリズムを採用したAECを実装することにより、精度の高いエコー除去と高音質を実現します。

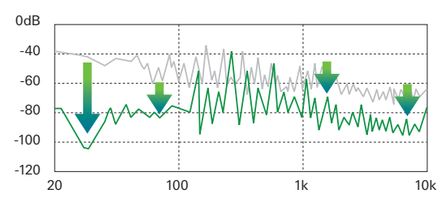
エコーキャンセラーの動作イメージ



ノイズキャンセラー（NC）

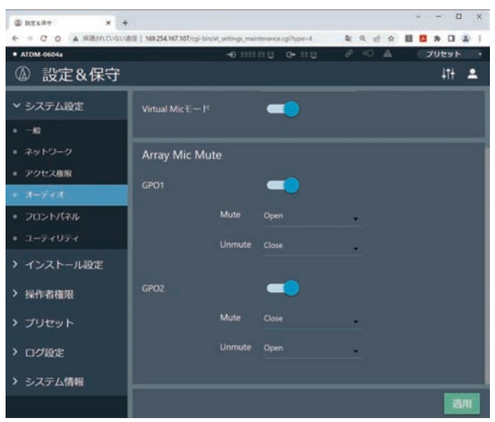
音声に含まれるノイズ成分を検出し、空調システムやプロジェクターの駆動音などのノイズを低減します。議事録を執るためのタイプ音や音声モニタリングなどに使用することで、ノイズを除去し、明瞭な音声を取り出すことができます（0 ～ 20の21段階設定）。

ノイズキャンセラーの動作イメージ



GPO端子（ATDM-0604aのみ）

ハンギングアレイマイクロホンES954でのLED点灯制御ができます。Web Remote上のオーディオ設定により、LEDの点灯条件を設定します。

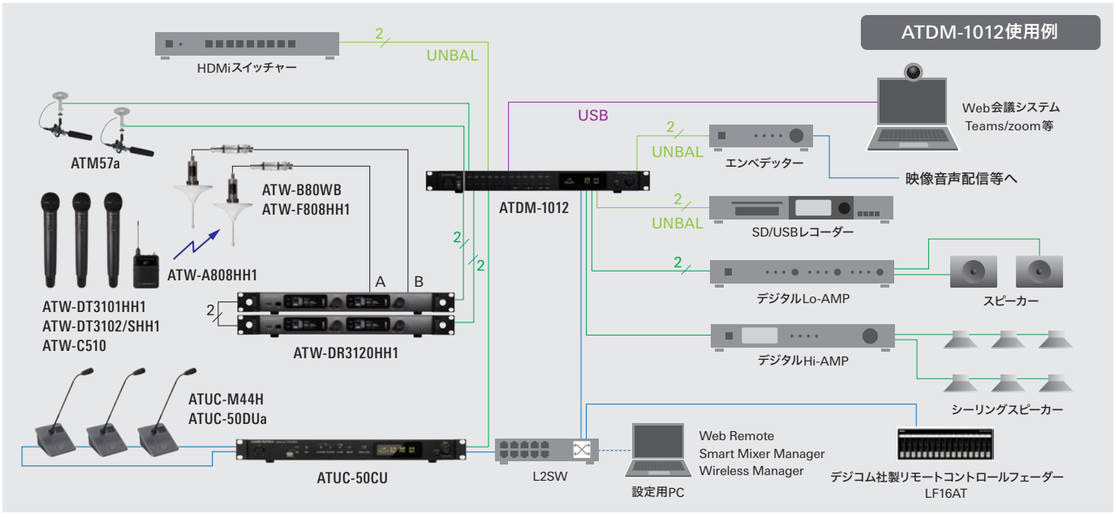


System Guide

文教・遠隔講義

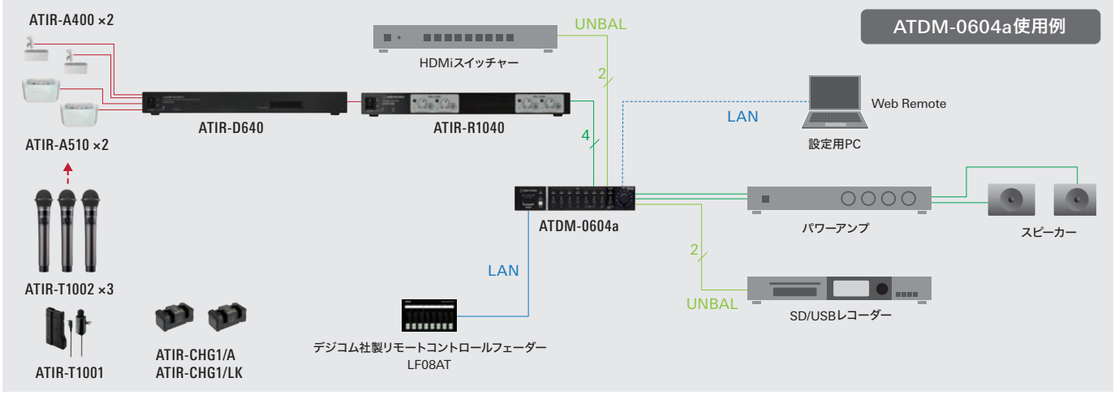
文教市場向けの音響システム中核Mixerとして

収音、録音、再生、配信などのさまざまなニーズをミキサー1台に集約することで、シンプルかつ操作性に優れた音響システムが実現できます。接続機器を選ばない豊富な入出力と多様なルーティングにより、ハイブリッド授業などに必要な映像・音響機器とWeb会議システムをミキサーで一括管理。また、マイクへのファントム電源供給（48V）、ローカット、PEQなどの基本機能に加え、自己拡声時のハウリングを防ぐFBSを各出力に搭載。さらに、デジコム社のリモートコントロールフェーダーを接続すれば、各機種のボリュームを直感的に操作できます。



文教市場向けの講義室用Mixerとして

講義室や会議室など部屋が隣接する環境下でも混信しない赤外線マイクロホンシステムを使用することで、各部屋での豊富な使用本数の確保と安定した運用が実現できます。ミキサーの入出力は、マイク/ラインレベルに加え、映像・音響機器のステレオ接続にも対応。HDMIスイッチャーやレコーダーなどを接続し、一括管理が可能です。また、PEQやコンプレッサーなどの基本機能に加え、自己拡声時のハウリングを防ぐFBSを各出力に搭載。さらに、Web会議用PCとのUSB接続にも対応しており、ハイブリッド授業の開催も可能です。



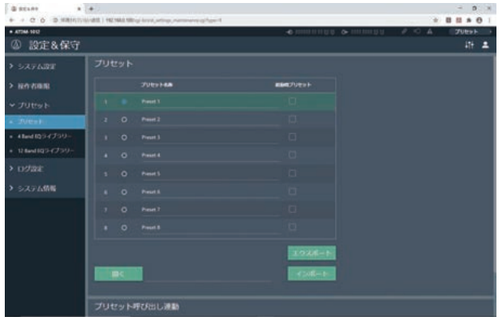
入出力設定・多彩なダイナミクス

バランス入力chには、ファントム電源供給（48V）、ローカット、4Band PEQ、位相反転機能を搭載。また、アンバランス入力chには、ダッカー機能の使用も可能です。各出力chには、12Band PEQ、FBS、ディレイ、リミッター、オシレーター出力機能を搭載。さらに、コンプレッサー/ディエッサー10chとFBS 8chは、任意の入力/出力chにインサートできます。FBSでは、自動生成されたノッチフィルターを12Band PEQへコピーできる「FBSデータコピー機能」も使用可能。また、各出力chの12Band PEQとFBSは、自室拡声時のハウリング防止やボイスリフトをアシストします。コンプレッサーは、音声認識システムへの音声入力時に音割れや歪みを抑え、適正なレベルで送出することで、識字率の向上に貢献します。

プリセット／パーシャルプリセット

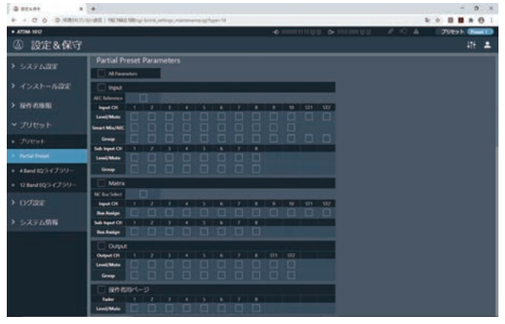
プリセット

最大8パターンのプリセットを保存・呼び出し可能。起動時プリセットを指定することで、本体の電源投入時に任意のプリセットを自動で呼び出せます。また、保存したプリセットは、PCへのデータエクスポートや機器へのデータインポートを容易に行えます。



パーシャルプリセット

任意のパラメーターをピンポイントで呼び出せる「パーシャルプリセット」は、最大40パターンまで保存・呼び出しが可能。また、パーシャルプリセットも通常のプリセットと同様に、PCへのデータエクスポートや機器へのデータインポートを容易に行えます。

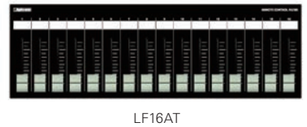


リモートコントローラー

ATDMシリーズの入出力chボリュームの調整が可能なリモートコントロールフェーダーをデジコム社より発売しています。同社との共同開発により、レスポンスのよい信号応答と優れた操作感を実現しました。ミキサーとの接続はLANケーブルをダイレクトに接続する方法とスイッチングハブを経由する方法のどちらにも対応します。マイク音量・AVソース音量・マスター音量など、主要な音量調整が容易に行えます。

※ご購入の相談はデジコム社までお問合せください。

LF08AT



LF16AT

□制御可能なモデル

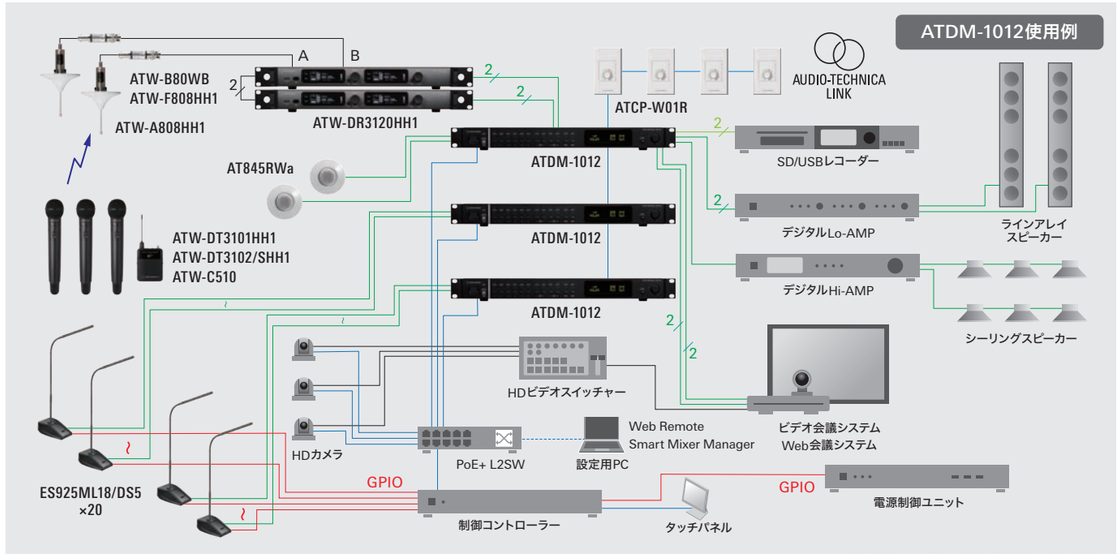
ATDM-1012　ATDM-1012DAN　ATDM-0604a　ATDM-0604

System Guide

公共・企業

公共・設備市場向けのマイク発言+カメラ連動用Mixerとして

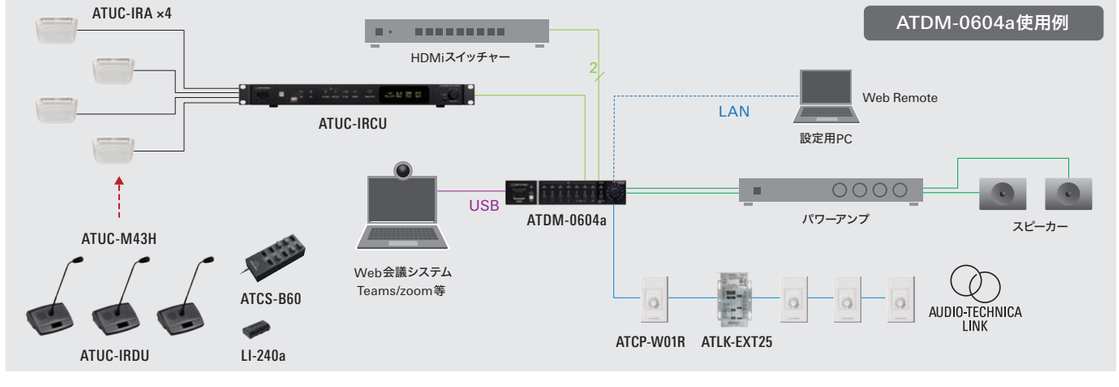
役員会議室など、多数のマイクロホンを使用する環境において、マイクの発言操作とカメラを連動させた外部制御システムを構築できます。マイク本体からの情報に応じて、カメラが自動で話者を捉えます。さらに、スマートミックス機能（GainSharing およびGate）により、不特定多数の参加者が同時に発言してもハウリングの発生を抑えられます。また、IPコマンドを活用することで、リモートシステムへの拡張も可能です。コントロールパネルを使用すれば、複数chのボリューム操作やプリセットの呼び出し・変更ができ、大規模システムにおける操作性が格段に向上します。



外部制御のプログラム構築などは別途ご検討ください。

企業向けの会議用音響システム中核Mixerとして

ミキサーの入出力は、マイク/ラインレベルに加え、映像・音響機器のステレオ接続にも対応しているため、HDMIスイッチャーやレコーダーなどを接続し、一括管理できます。また、コントロールパネルを使用すれば、接続機器や遠隔地のボリュームを手元で調整可能です。さらに、隣接する環境でも混信しない赤外線会議システムにより、高い秘匿性と安定性を備えた会議を実現できます。



コントロールパネルの有効活用

「Audio-Technica Link」で接続したコントロールパネルから、入出力chのボリューム操作やプリセットの呼び出しが可能です。ミキサー1台に対して最大4台接続でき、Web RemoteやSmart Mixer Managerから設定した任意のchをプリセット登録できます。これにより、利用シーンに合わせた操作部として活用できます。選択ボタンを備えたATCP-W02Rを使用すれば、1台で複数chのボリューム操作やプリセット変更が可能です。さらに、誤操作防止のプリセットロック機能も搭載されており、運用面でも安心です。

※ATDM-0604aと2台以上接続する場合は、エクステンダー ATLK-EXT25が必要となります。

■ATCP-W01Rのイメージ

■ATCP-W02Rのイメージ

スマートミックス機能

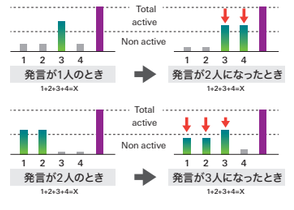
不特定多数の参加者が同時に発言する場面でも、ハウリングを防止し、余計なノイズを拾うことなく、自動的にマイク入力chの調整を行えます。また、カスケード接続により、対象chを拡張することが可能です。さらに、Active判定されたch情報はIPコマンドを通じて通知されるため、カメラとの連動動作にも活用できます。

GainSharingモード

対象となる入力chを選択し、下記のグループ設定例のようにG1～G4の4グループに振り分けてウェイト調整などを設定することで、音声入力のゲイン総和を保つように自動で調整できます。

（グループ振り分けはATDM-1012のみ可能）

■動作イメージ

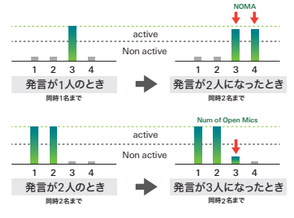


Gateモード

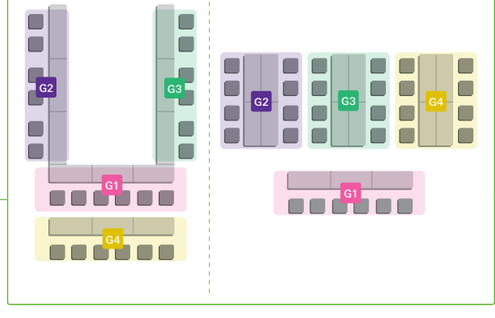
オープンするマイクchの本数を制限し、自動的に音声出力のレベルを減衰させます。プライオリティやスレッショルドレベルの設定調整ができるほか、下記のグループ設定例G1 ～ G4のようにグループ別に管理できるため、より柔軟な音響制御が可能になります。

（グループ振り分けはATDM-1012のみ可能）

■動作イメージ



■グループ設定例



オープンchのActive ON/OFF通知の活用

スマートミックス機能により、chがアクティブON状態になると、自動的にON情報のIPコマンドが出力され、カメラのプリセット連動動作のトリガーとして活用できます。IPコマンドは入力ch単位で管理されており、話者特定にも便利です。一方、アクティブOFF状態になると、OFF情報のIPコマンドが出力され、カメラをホームポジションに戻すトリガーとして使用できます。また、スピーカーの鳴り分け制御にも有効です。

Smart Mixer Manager

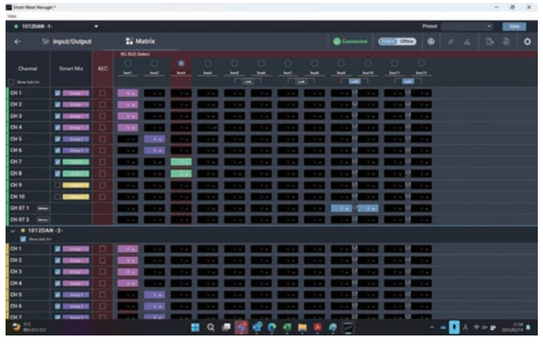
デジタルスマートミキサーを複数台一元管理できるアプリケーションです。ミキサーやコントロールパネルなどの設定をオフラインで行えます。また、機器とオンライン接続すれば、設定のインポートも可能です。オンラインではミキサーのステータスモニタリングやログ出力、プリセット登録・呼び出しなどが行えます。さらに、Audio-Technica LINKを通じてビームフォーミングアレイマイクロホン、ESワイヤレスのマルチチャンネル入力をアナログやDante信号と同様に直感的にアサインできます。SMMにより、Audio-Technica LINKの拡張性と柔軟性がさらに向上します。

Input/Output

ミキサーの操作性を最も重視した専用アプリケーションSmart Mixer Manager（SMM）は、1画面で入力と出力のパラメータを一望でき、各chの詳細パラメーターをスマートに呼び出し・設定、モニタリングが可能です。
ミキサーをIPネットワーク上で検出し、コネクトします。また、アプリケーションだけでシステム設定を行い、デバイスコネクト時にデータを反映させることはもろろん、コネクト状態においてもオンライン（モニタリング）とオフライン（モニタリングしながら別の設定が可能）の操作ができます。

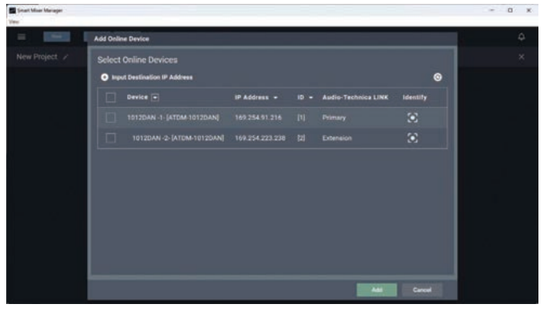
Matrix

Input chにアサインされた音声信号を任意の12系統の音声BUSにアサインすることが可能です。SmartMix、AEC、NCなどの選択付与もおこないます。



Project

プロジェクト単位でミキサーを検出し、登録名称やIPアドレス、デバイスID、接続状態などの情報を表示可能です。

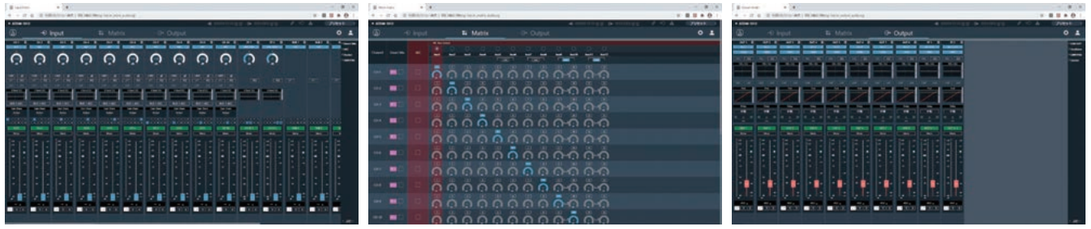


Web Remote

Web Remoteとは、Webブラウザ上で動作するソフトウェアです。専用ソフトウェアではなく、コントロールユニット本体に内蔵されたデータを表示・設定編集できるため、パソコンへ専用ソフトウェアをインストールする必要がなく、ネットワーク接続が可能なパソコンがあれば設定操作が可能です。

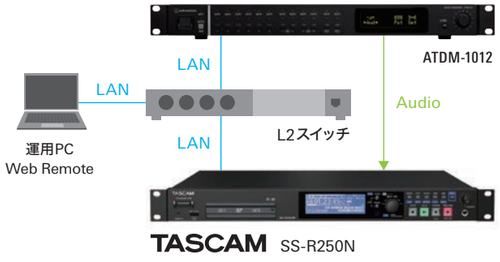
Input・Matrix・Output

ミキサーの設定に必要な、すべての機能を3つの画面構成から設定できます。
バーチャルマイク使用設定やオペレーターモードの詳細登録などをが行える設定＆保守画面も充実しています。
不正な操作を防ぐため、ログイン時にはパスワードロックが設定でき、レベルモニタリングにも活用可能です。

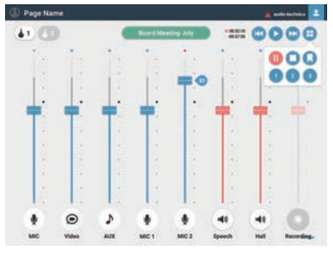


TASCAM社とのコラボレーション

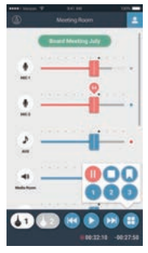
世界中の放送・録音現場に導入されているプロフェッショナルオーディオ機器ブランドTASCAM社とのコラボレーションを実現。ソリッドステートステレオオーディオレコーダーSS-R250Nの録音、一時停止、停止などの操作を、オペレーターモードの操作アイコンから制御することができます。



■ 操作者用画面



Windows・Mac

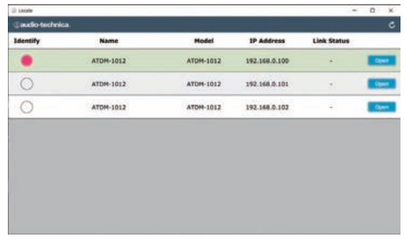


iOS・Android

Locate

デバイスサーチ専用アプリケーション

ネットワーク接続されたデバイス（コントロールユニットやミキサーなど）を探し出すPCにインストールする専用アプリケーションです。IPアドレスや設定された名称などを表示し、Webブラウザでの設定・展開を行うことができます。同一ネットワークグループでのIPアドレスが不明な場合に重宝します。



Product Information

デジタルスマートミキサー
ATDM-1012
オープン価格

Dante搭載デジタルスマートミキサー
ATDM-1012DAN
オープン価格

- リモート制御可能なマイクプリを実装したディスクリートによる高音質10マイク/ライン入力。
- ES954、ES964を最大2台まで接続可能。
- 入出力を12系統BUSにフレキシブルにアサイン可能なフルマトリックスミキサー。
- ドライバ不要でWindows/Macに接続可能なUSBオーディオ入出力（1ステレオ入力／出力）。
- 10マイク入力に対応可能なエコーキャンセラーとノイズキャンセラーを搭載。
- 各出力系統の音声チェックに便利なオシレーター機能を搭載。
- Audio-Technica LINK により最大8台までカスケード接続が可能。

ダイナミックレンジ/SN比	112dB 以上 (A-weighted) / 92dB 以上 (A-weighted)
最大入力レベル	MIC:-20dBu LINE:+24dBu ST:+20dBV
最大出力レベル	出力1-8（バランス）:+24dBu / +20dBV/+10dBV 出力ST（アンバランス）+20dBV / +10dBV / -13dBV
最大ゲイン	64dB
入出力端子	MIC/LINE入力1～10:ユーロブロック3ピン、ST入力1/2:ユーロブロック3ピン、 出力1～8　ST出力1/2 : ユーロブロック3ピン
USB端子	USB B (Device) 端子: 1ステレオ入力、1ステレオ出力 (24bit)
リンクI/O	Audio-Technica LINK：RJ-45x4pcs、通信速度：100Mbps

AEC	エコー消去量：最大90dB　テールレングス：最大400msec
ネットワーク端子	NETWORK port : RJ-45x1 NETWORK port : RJ-45x2 (Dante Primary / Secondary) *ATDM-1012DANのみ
電源	AC 100V ～ 240V 50/60Hz
消費電力	65W
動作温度範囲	0℃～ 40℃
外形寸法	W482.6 x D324.3 x H44mm
質量	3.6kg
付属品	電源コード、ユーロブロックコネクター×22

デジタルスマートミキサー
ATDM-0604a
オープン価格

- 6マイク/ライン入力、1アンバランスステレオ入力。
- 2バランス出力、1アンバランスステレオ出力。
- USB オーディオ入出力（1ステレオ入力、1ステレオ出力）。
- GPO端子を使用して、離れた場所からES954、ES964のLED制御を実現。
- ゲインシェアリング、ゲートモードのいずれかを選択可能なSmartMixerを搭載。
- 各入力チャンネルに高性能なエコーキャンセラーを実装（上位モデルATDM-1012 同等）。

■一般仕様

電源	AC 100V ～ 240V 50/60Hz
消費電力	17W
動作温度範囲	0 ～ 40℃
動作湿度範囲	25 ～ 85%（結露なきこと）
外形寸法 (突起部含む)	219.3mm×346.3mm×44mm（W×D×H）
質量	1.89kg
仕上げ	フロントパネル：シルバーライン付きブラック 上面／背面／側面：ブラック

■オーディオ

周波数特性	20Hz ～ 20kHz（MIC -16dBu）：+1.0/-1.0dB 20Hz ～ 20kHz（MIC -60dBu）：+1.0/-2.0dB 20Hz ～ 20kHz（LINE 24dBu）：+1.0/-1.0dB 20Hz ～ 20kHz（LINE -40dBu）：+1.0/-2.0dB
ダイナミックレンジ	110dB以上、A-weighted・ST
S/N比	90dB以上、A-weighted・ST
ヘッドルーム	20dB以上
入力換算雑音	-126dBu以下、Rs=150ohm, DIN
同相信号除去比	80dB以上、1kHz
残留雑音	-86dBu以下、A-weighted
最大ゲイン	64dB
チャンネルセパレーション	-80dB以下、1kHz ユニティ
全高調波歪率	0.03%以下、1kHz ユニティ
アナログ入力	MIC 1-6最大：0dBu　MIC 1-6ユニティ：-40dBu LINE 1-4最大：+10dBV　LINE 1-4ユニティ：-10dBV LINE 5-6最大：+24dBu LINE 5-6ユニティ：+4dBu/0dBV/-10dBV/-20dBV ST最大：+10dBV　STユニティ：-10dBV/-20dBV
アナログ出力	UNBAL最大：+10dBV/-13dBV UNBALユニティ：-10dBV/-33dBV BAL 1/L・2/R最大：+24dBu/+20dBV/+10dBV BAL 1/L・2/Rユニティ：+4dBu/0dBV/-10dBV

■その他

ファントム電源	DC+48V
PAD（減衰レベル）	-24dB
I/Oコネクター	INPUT ST：ユーロブロック（3ピン） INPUT MIC/LINE 1 ～ 6：ユーロブロック（3ピン） OUTPUT UNBAL：ユーロブロック（3ピン） OUTPUT BAL 1/L・2/R：ユーロブロック（3ピン） GPO：ユーロブロック（3ピン）
レベルインジケーター	SIGNAL/PEAK：1point（赤／黄／緑） ピーク点灯（赤）：-5 ～ 0dB ピークホールドタイム：2 sec
リモートコントロール	IPプロトコル：RJ-45×1pcs IPアドレス：192.168.33.102（工場出荷時） 通信速度：100Mbps
ネットワーク	IPプロトコル：RJ-45×1pcs
リンクI/O	Audio-Technica LINK：RJ-45×4pcs 通信速度：100Mbps
USB Type B	チャンネル：ステレオ入力×1ch、ステレオ出力×1ch（24bit） 通信速度：High-speed（480Mbps）
AEC	エコー消去量：最大90dB　テールレングス：最大400msec
A/Dコンバーター	解像度：24bit　ダイナミックレンジ：115dB
D/Aコンバーター	解像度：24bit　ダイナミックレンジ：115dB
付属品	ユーロブロックコネクター×11、ラックマウント（長・短） ラックマウントねじ×6、電源ケーブル、ゴム脚×4

コントロールパネル
ATCP-W01R　ATCP-W02R
オープン価格

- オペレーションを飛躍的に向上。用途に応じて選べる2モデルをラインナップ。
- 音量やミュートの制御、プリセットの切り替えが可能。
- Audio-Technica LINKで接続するためのRJ45端子を2系統搭載。
- デイジーチェーン接続により最大4台*までの接続が可能。
- Web Remote、Smart Mixer Managerによりダイヤルスイッチやボタンのカスタマイズが可能。

＊対応機種：ATDM-1012/ATDM-1012DAN/ATDM-0604a

*ATDM-0604aと2台以上接続する場合は、エクステンダー ATLK-EXT25が必要となります。

ATCP-W01R

ATCP-W02R

インジケーター	ボリュームLED：13個（緑色） ボタン：2個（緑色／オレンジ色）（ATCP-W02Rのみ）
リンク端子	Audio-Technica LINK：RJ-45x2
電源	DC+8 ～+48V（Audio-Technica LINK）
消費電力	1.2W
動作温度範囲	0℃～ 40℃
動作湿度範囲	25 ～ 85%
カラー	ホワイト色
外形寸法	W70×D60.7×H120mm
質量	112g
推奨接続ケーブル	Cat5e以上、導体サイズ24AWGの径以上、シールド付き
適合ボックス	JIS C8340/8435の1個用スイッチボックス、深さ40mm以上

Digital SmartMixer　ATDM Series
製品情報

Product Information

ハンギングアレイマイクロホン
ES954
オープン価格

- 大小会議室だけでなく打合せスペースにも理想的な、費用対効果の高いマイクシステム。
- 互換性のあるミキサーでの制御の場合にはハイパーカーディオイドまたはカーディオイド特性を30度刻みで操作可能。
- 潜在的には無限の数（ミキサーのチャンネルによる）の設定ができます。また、独自の合成技術を駆使し、室内の全ての人の音声を360度カバーします。
- ミキサー制御によるチルト機能は異なる天高に対応するように垂直方向の操作を実現。
- ロジック制御によるLED表示でミュート状態も分かりやすく表示。

型式	バックエレクトレット・コンデンサー型
指向性特性	無指向性（O）/ 双指向性（L/R/Z）
周波数特性	20 ～ 16,000Hz
感度	O/L/R：–36dB (15.85mV)（0dB＝1V/Pa、1kHz）；Z：–38.5dB (11.9mV)（0dB=1V/Pa、1kHz）
インピーダンス	100Ω
最大入力音圧レベル	O/L/R：132.5dB SPL（1kHz THD1%）；Z：135dB SPL（1kHz THD1%）
SN比	O/L/R：66.5dB（1kHz at 1Pa、A特性）；Z：64dB（1kHz at 1Pa、A特性）

ファントム電源	DC11 ～ 52V、23.2mA typical（4チャンネル合計）
質量	マイクロホン：160g　マウントボックス AT8554：460g
プレナム定格	UL2043
外形寸法	マイク部：最大径：φ61.6mm、高さ:111.8mm　ケーブル長:3m シーリングボックス AT8544：H45.6×W106.0×D106.0mm
出力コネクター	ユーロブロックコネクター
付属品	シーリングマウントボックス（AT8554）、RJ45ブレイクアウトケーブル×2、固定ナット、 安全ワイヤー、防振ゴム、結束バンド

バウンダリーマイクロホンアレイ
ES964
オープン価格

- ATDMシリーズ「Digital SmartMixer」または互換性のあるミキサーでの使用により、ハイパーカーディオイド/カーディオイドの収音方向を無段階360度で設定可能。
- 会議参加者の着席位置に合わせて、お好みの収音方向を複数および同時に設定可能。
- 本体3箇所のMUTEタッチスイッチにより、ミュート/アンミュートの操作は全方向で簡単に切り替え可能。
- 「タッチ・オン／タッチ・オフ」「タッチ・トゥ・トーク」「タッチ・トゥ・ミュート」および「ローカル」「リモート」「LEDリモート」の切り替えスイッチを本体に搭載し、お客様ごとの使用環境に合わせて最適な発話設定を指定可能。
- マイクのON/OFF状態は自由に設定できる7色のLEDカラーで表示。
- 全方向で良好な視認性を確保する側面下部360度に発光、眩しすぎない最適なLED輝度設定。

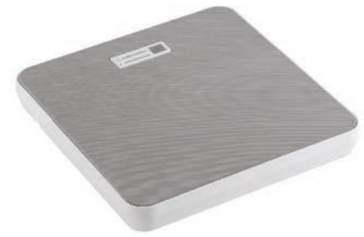
型式	バックエレクトレット・コンデンサー型
指向性特性	調整可能：カーディオイド（Wide）/ハイパーカーディオイド（Normal）
周波数特性	20 ～ 15,000Hz
感度	Wide：–33dBV (22.4mV)（0dB=1V/Pa、1kHz）Normal：–35dBV (17.8mV)（0dB=1V/Pa、1kHz）
出力インピーダンス	100Ω
最大入力音圧レベル	Wide/Normal :136.5dB SPL（1kHz THD1%）
SN比	Wide：68.5dB（1kHz at 1Pa、A特性）　Normal：67.5dB（1kHz at 1Pa、A特性）
スイッチ	SW.FUNCTION：TOUCH ON/OFF、MOM.ON、MOM.OFF　CONTROL：LOCAL、REMOTE、LED REMOTE

ファントム電源	DC20 ～ 52V、19.8mA（全チャンネル合計）
コンタクトクロージャー	クロージャー入力電圧：–0.5 ～ 5.5V 最大許容電力：200mW オン抵抗：100Ω
LEDコントロール	アクティブ・ハイ（+5V DC）TTL対応 最大許容入力電圧：–0.5 ～ 5.5 アクティブ・ロー電圧：1.2V以下　最大許容電力：200mW
質量	マイクロホン：364g
寸法（マイクロホン）	最大径（本体）：88mm　高さ：22mm
出力コネクター	ユーロブロックコネクター
付属品	RJ45ブレイクアウトケーブル×2、テーブルマウントアダプター、固定ナット、防振ゴム、 テーブルマウントアダプター取り付け用ねじ×3

ビームフォーミングアレイマイクロホン
ATND1061DAN　ATND1061LK
ATND1061DAN：オープン価格　ATND1061LK：オープン価格

※ATND1061DANのみ認証済み

- 無線LANアクセスポイントと同等のコンパクトサイズでさまざまな天井へ設置が可能。
- 独自開発のビームフォーミング技術（PAT）で話者の位置を瞬時に特定、不要なノイズを拾わないビーム調整が可能。
- 不要なノイズを抑えたビーム調整ができるチルト機能を搭載。
- タイピング音や紙をめくるノイズをマイクが識別を可能にする、独自のVAD（VoiceActivity Detection）技術。
- ゾーンや各種設定のコントロールができる専用ソフトウェア「Digital Microphone Manager」対応。
- **ATND1061DAN**：Dante対応、2つのネットワークポートを搭載。
- **ATND1061LK**：Audio-Technica LINK対応。



■一般仕様

電源	**ATND1061DAN**：PoE（IEEE 802.3af Class 0） **ATND1061LK**：DC+48V (Audio-Technica LINK)
消費電力	**ATND1061DAN**：最大7W　**ATND1061LK**：最大5.2W
動作温度範囲	0℃～ 40℃
動作湿度範囲	25% ～ 85%（結露なきこと）
外形寸法	227.5mm×227.5mm×30mm（W×D×H）
質量	**ATND1061DAN**：1,250g　**ATND1061LK**：1,243g

■マイクロホン

ビーム幅	90°
指向特性	ビームパターン
周波数特性	60Hz ～ 18,000Hz
感度	-8dBFS（1kHz、94dBSPL）
ダイナミックレンジ	89dB（A-weighted）
S/N比	61.5dB（A-weighted）
セルフノイズ	25dBSPL（A-weighted）
最大入力音圧レベル	102dBSPL

■アナログオーディオ

周波数特性	20Hz ～ 20kHz（+1.0/-2.0dB）
ダイナミックレンジ	100dB（A-weighted）
S/N 比	80dB（A-weighted）
ヘッドルーム	20dB
残留雑音	-75.8dBu（A-weighted）
全高調波歪率	<0.1%（1kHz、ユニティ）
セルフノイズ	25dBSPL（A-weighted）
アナログ入力	MIC最大：-30dBu MICユニティ：-50dBu LINE最大：+12.2dBu LINEユニティ：–10dBV、Switchable
アナログ出力	OUTPUT最大：+19.2dBu OUTPUT ユニティ： +4dBu/-10dBV/-33dBV、Switchable

■その他

ネットワーク	**ATND1061DAN**：1Gbps IPコントロール：100Mbps **ATND1061LK**：100Mbps IPコントロール：100Mbps
デジタルオーディオ	サンプリング周波数：48kHz ビット深度：24bit
遅延	マイクロホン（CH1～CH6）：47msec マイクロホン（オートミックスCH）：79msec Dante：最小250usec、最大5msec
I/Oコネクター	ネットワーク／Dante：RJ-45 アナログ入力：ユーロブロック3ピン アナログ出力：ユーロブロック3ピン GPI：ユーロブロック3ピン
ファントム電源	アナログ入力：12V
付属品	赤外線リモコン、サーフェスマウントアダプター、ねじ（M4×50mm）×4、 フラッシュマウントアダプター、フラッシュマウントカバー、ねじ（M4×10mm）×12、 配線保護ブッシュ×2、タイルブリッジA×2、タイルブリッジB×2、タイルブリッジC×4、 落下防止ワイヤー、結束バンド、安全ベルト、ユーロブロックコネクター×3、施工用型紙

拡張性

IP制御により、AMXやCrestronなどのタッチパネルインターフェースやシステムコントローラーにも対応しています。音響映像制御プログラムとの連携がスムーズに行えます。

Dante®

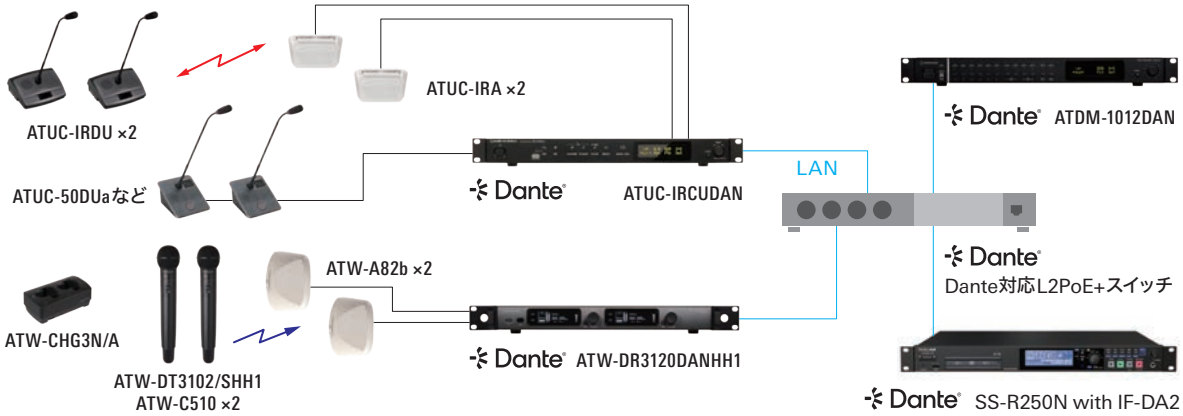
DanteとはAudinate社が開発したネットワークオーディオの規格であり、IPネットワークとイーサネットにより多チャンネルの非圧縮デジタルオーディオ信号・制御信号を低レイテンシーで送受信可能とするシステムです。LANケーブルとネットワークスイッチを用いて自在に音声ルーティングを構築することができます。

トポロジー

スター型接続

Danteポート

システム系統イメージ



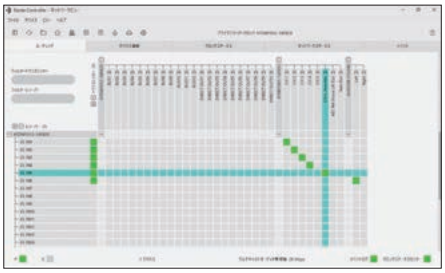
Dante Input / Output

■ Dante Input_16ch

ATDM-1012DANのInput ch1～10には、Dante Input ch1～10がアサイン可能です。さらに、Sub Input1～8については、Dante Input ch1～16を自由に選択してアサインすることもできます。

■ Dante Output_22ch

Matrix BUS1～12がDante Output ch1～12に、各Input chのDirect OutがDante Output ch13～22に、それぞれ関連付けられます。「Audio-technica LINK」接続時でも、各Input chの音声信号はBUSでミックスされることなく、Direct Out出力することが可能です。



Distributor

株式会社オーディオテクニカ プロオーディオ営業部 プロフェッショナルSS課

［東京］ 〒113-8525 東京都文京区湯島1-8-3 テクニカハウス Tel.03 (6801) 2010 Fax.03 (6801) 2019
［名古屋］〒461-0004 愛知県名古屋市東区葵3-22-8 ニューザックビル 7F Tel.052 (979) 4705 Fax.052 (979) 4733
［大阪］ 〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島4-13-17 テクニカハウス大阪 Tel.06 (6755) 9871 Fax.06 (6755) 9873
［福岡］ 〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東3-12-1 アバンダント95ビル3F Tel.092 (412) 6950 Fax.092 (233) 1337

□ 記載されている会社名、製品名は各社の商標もしくは登録商標です。 □ 製品の規格・仕様は改善等のため予告なく変更することがあります。 □ 製品の色は印刷により、実際の色とは違って見える場合があります。 □ 製品の価格には工事費、設置調整費、送料等は含まれておりません。 □ 付属品として記載されたもの以外は付属しておりません。□ このカタログの記載内容は2025年3月現在のものです。

www.audio-technica.co.jp/proaudio

⚠ 安全に関するご注意
●ご使用の前に必ず「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくご利用ください。
●水、湿気、湯気、ほこり、油煙などの多い場所に設置しないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。